

R8 年度 看護職員の負担軽減及び処遇の改善計画

沖縄南部療育医療センター

R8 年 9 月 7 日

沖縄南部療育医療センターでは、看護職員の負担軽減及び処遇改善のため下記の項目について継続的に取り組みを行います。

1 看護職員の負担軽減及び処遇改善に資する体制

1) 看護職の負担軽減及び処遇改善に関する責任者

院長：當山 潤 看護部長：平良 弘子

2) 看護職員の勤務状況の管理

勤務時間：① 勤務時間 38 時間 45 分/週

② 連続勤務 5 日以内

③ 勤務状況の把握 年休取得率、時間外勤務の把握

夜勤勤務：① 夜間勤務明けの翌日は原則休み

② 夜勤時間 16 時間のうち休憩 90 分、仮眠時間 90 分併せて 3 時間の休憩時間

3) 多職種からなる役割分担推進のための委員会及び会議

運営委員会 (2 回/年)

4) 看護師の負担軽減及び処遇の改善に資する計画

計画策定 1 回/年 職員への周知 (部署内掲示)

5) 看護職員の負担軽減及び処遇改善に関する取り組みの公開

院内掲示・病院ホームページ掲載

2 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する具体的な取組内容

1) 業務量の調整

項 目	内 容
時間外労働が発生しないような業務量の調整 看護職員の適正配置	・看護職員の採用のための活動 ・定数、様式 9 の人員配置基準を参考に余裕のある人員配置 ・患者数、業務量に応じた他部署からの応援体制 ・日中の看護補助者、夜間看護補助者の配置 ・外国人留学生や看護学生のアルバイトの活用 ・機器やディスプレイ製品の導入による業務改善 ・繁忙時間帯へのパート職員の配置による業務分担
配慮した勤務表作成	・2 交代勤務の夜勤明けの翌日は原則休日 ・緊急時以外での連続勤務 5 日以上制限 ・業務に必要な研修や院外活動・行事の勤務扱い ・計画的な有給休暇取得の推進による連続休暇付与

2) 看護職員と他職種との業務分担

部 署	項 目	取り組み内容
リハビリテーション課	日常生活でのリハビリテーション ポジショニングの指導 リハビリテーション実施時の送迎	・訓練食摂取時の実施 ・排痰や誤嚥防止ためのポジショニングの指導 ・リハビリテーション中の喀痰吸引の実施 ・患者の送迎・車いすへの移乗

検査科	検査実施時の送迎	・検査実施時の送迎 ・外来検査時の実施 ・検体回収、外注へ提出
放射線科	検査の実施 医療機器の管理	・内視鏡検査、ITB、ボトックス時の介助 ・医療機器の管理
薬剤部	定期薬の配薬 常備薬の定数管理	・定期薬の配薬（1週間） ・常備薬の定数点検 ・救急カート薬剤の点検1回/月
看護補助者	日常生活援助 看護補助者の夜間配置	・専門的判断を要しない日常生活の実施 ・早出、遅出による繁忙時間帯への配置
栄養科	栄養管理	・栄養状態の管理（体重変化のデーター化） ・栄養注入ボトルの洗浄
相談支援室	他科受診の調整 家族との調整	・院外受診の調整 ・家族への連絡調整
歯科衛生士	口腔ケア 歯科診療の補助	・口腔ケアの実施及びケアの指導 ・訪問診療時の介助 ・歯科受診の調整及び付き添い

3) 看護補助者の配置

(1) 看護補助者活躍推進の取組

- ・看護補助者活用のための看護管理者研修への参加
- ・看護職員の研修への参加
- ・看護補助者の入職時の研修及び、技術研修の開催
- ・看護補助者の業務拡大や教育についての検討会の開催（看護師長会・療育主任会）
- ・外国人特定技能職員の積極的採用と定着

4) 多様な勤務形態の導入・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮

- ・育児短時間勤務、育児時間、就業規則に基づく夜間勤務免除
- ・介護休暇・介護時間、子の看護時間の取得
- ・夜勤専従勤務の配置
- ・早出・遅出の勤務体制

5) メンタルサポート

- ・1回/年 ストレスチェックの実施
- ・ハラスメント相談窓口の設置
- ・職場満足度調査の実施 1回/年
- ・上司による面談 1回以上/年

3 夜間における看護業務の負担軽減に資する業務管理

- 1) 11時間以上の勤務間隔の確保
- 2) 夜勤の連続回数は2回まで
- 3) 暦日の休日の確保
- 4) 早出・遅出の柔軟な勤務体制の工夫